

記者発表資料

北陸地方整備局

黒部河川事務所

資料配付

平成17年 5月 9日

## 野猿移動用吊り橋が完成しましたので、現地をご案内致します。

平成15年から着手しました野猿移動用吊り橋が平成17年2月7日完成しました。この度、現地案内を行いますのでお知らせします。

日 時：平成17年5月17日(火)9時00分

集合場所：宇奈月ダム管理所上流棟玄関前

概 要：宇奈月ダム完成に伴って出現した「うなづき湖」が野猿の対岸への移動の制約となっている懼れがあるので、国土交通省黒部河川事務所では、野猿の専門家である富山県立雄峰高校の赤座久明教諭の指導の下、「うなづき湖」に野猿移動用吊り橋を設置しました。

尚、当日ボートによるご案内になりますので、取材に来られる方は別紙にご記入の上、5月12日(木)までに下記までFAXにてお申込み下さい。

申込み先 黒部河川事務所ダム課 FAX 0765-62-9075

富山県政記者クラブ  
黒部市政記者クラブ



問い合わせ先  
国土交通省北陸地方整備局  
黒部河川事務所

副所長 丸山 信明 内線204  
0765-52-1122(代表)

ダム課長 久保 昌之 内線6521  
0765-62-9071(代表)

(別紙)

宛先: 黒部河川事務所  
ダム課  
fax番号0765-62-9075

報道機関名 \_\_\_\_\_

5月17日、宇奈月ダム野猿移動用吊橋の現地取材について

記

1. 取材予定者 \_\_\_\_\_ 名

2. 担当者名 \_\_\_\_\_

3. 連絡先(電話番号) \_\_\_\_\_

## 【野猿移動用吊り橋について】

### 野猿吊り橋の概要

黒部川上流域には昔から野猿が棲息しており、「うなづき湖」周辺にも野猿が棲息しております。

平成13年の宇奈月ダム完成に伴って出現した「うなづき湖」が野猿の対岸への移動の制約となっている恐れがあるので国土交通省黒部河川事務所では、「うなづき湖」に野猿移動用の吊り橋を設置しました。

設置にあたっては、野猿の専門家である富山県立雄峰高校の赤座久明教諭の指導を頂きながら設置しました。

以下にその概要を示します。

#### <構造諸元>

吊り橋延長:  $L = 137\text{m}$

主索ワイヤーロープ:  $35.5\text{mm}$   $L = 136\text{m}$

歩廊部: 幅  $0.33\text{m}$  スパン  $0.3\text{m}$  (ステップはL型鋼)

#### <工 期>

H15.10.16 ~ H17.2.7

#### <建設費> 約27百万円

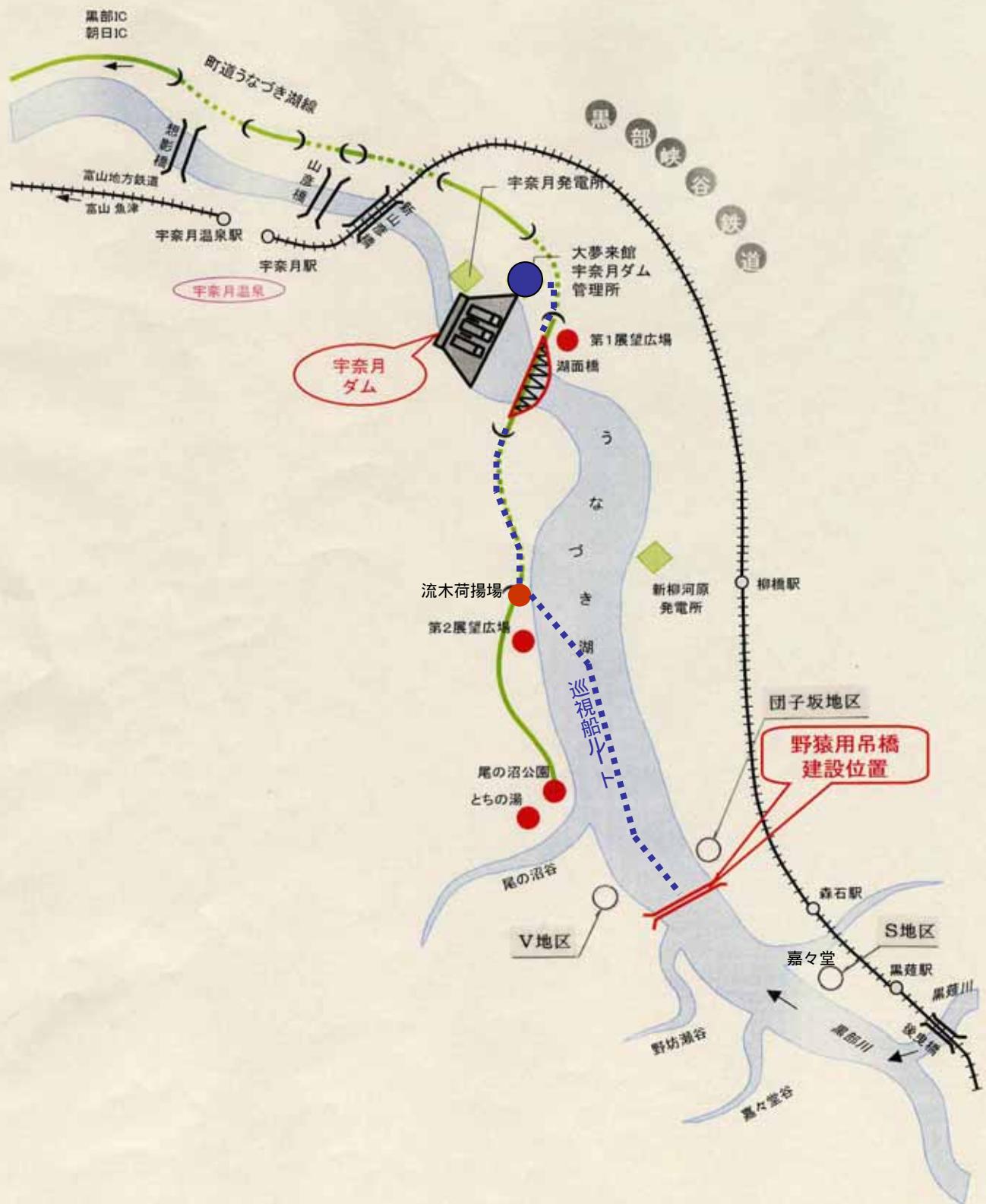
### 野猿吊り橋設置後の利用状況

現地調査中の平成17年2月17日には、野猿が本吊り橋を渡っているのが確認されています。(別紙の写真を参照)

今後も、センサー内蔵カメラ等による調査を、引き続き実施していくことにしています。

### 野猿のえさ対策

富山市科学文化センターの太田道人専門学芸員の指導の下、平成14年度、平成15年度とアキグミの種蒔き、移植(計200本)を実施し、えさ場の創出に努めています。平成16年度の結実期には、移植したものはほぼ100%、種蒔きしたものは1/5程度活着しており、野猿との確認は出来ませんでしたが、食した痕跡がありました。



## 野猿移動用吊橋完成写真



上流より下流を望む



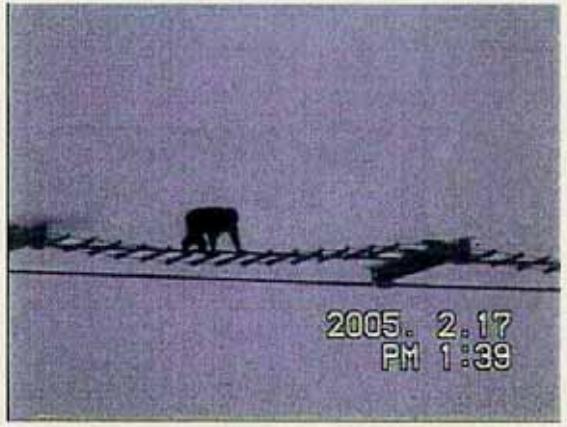
左岸より右岸を望む



2005. 2.17  
PM 1:37



2005. 2.17  
PM 1:39



2005. 2.17  
PM 1:39



2005. 2.17  
PM 1:40